

○

記号	商	番号	
----	---	----	--

○

1

○

検査V 商業解答例

○

1

@ 2 × 3 = 6

(1)	利回り (配当利回り)	(2)	1.89 %
(3)	22,000 円		

2

@ 2 × 3 = 6

(1)	(例) カタログをお送りいただきありがとうございました。
(2)	(例) 貴社の輸出価格と支払条件をお知らせください。
(3)	(例) もし貴社の価格が競争にたえうるものであれば、定期的に注文します。

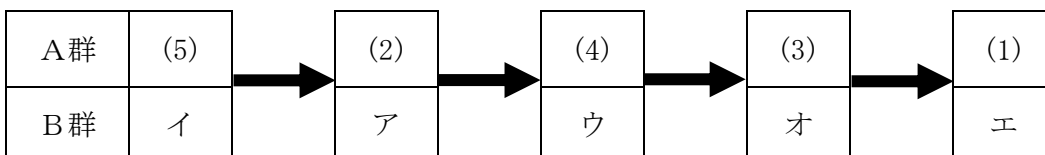
3

@ 2 × 4 = 8

(1)	(ア)	グローバル化	(イ)	地域経済統合
(2)	(a)	A P E C	(b)	東南アジア

4

完答 4



5

(1) @ 2 × 3 = 6 (2) 結論 1 根拠 3 計 10

(1)	(ア)	消 滅	(イ)	1 0
	(ウ)	5		
(2)	結論	返還しなくてよい		
	根拠	(例) 「境界線があいまいであることを利用して」というところから、Aさんには悪意はあるが、民法第162条第1項により、所有権の取得時効が適用され、土地を返還しなくてもよい。		

記号	商	番号	
----	---	----	--

検査V 商業解答例

6

@ 2 × 3 = 6

(1)	(ア) 財産法	(2)	(イ) 偶 発	(3)	(ウ) 保守主義
-----	---------	-----	---------	-----	----------

7

@ 2 × 5 = 10

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	租 税 公 課 通 信 費	8,000 1,500	現 金	9,500
(2)	普 通 預 金 支 払 利 息	1,940,000 60,000	手 形 借 入 金	2,000,000
(3)	未 収 金	9,300,000	売買目的有価証券 有価証券売却益	9,060,000 240,000
(4)	売 掛 金	660,000	売 上	660,000
(5)	繰越利益剰余金	4,900,000	未 払 配 当 金 利 益 準 備 金 別 途 積 立 金	3,900,000 300,000 700,000

記号	商	番号	
----	---	----	--

検査V 商業解答例

8

@ 1 × 10 = 10

(ア)	総勘定元帳 (元帳)	(イ)	買掛金元帳 (仕入先元帳)
(ウ)	仕入	(エ)	1,002,000
(オ)	8,000	(カ)	624,000
(キ)	132,000	(ク)	259,000
(ケ)	262,000	(コ)	336,000

9

@ 2 × 5 = 10

(1)	7,000	万円
(2)	8,500	万円
(3)	12.5	%
(4)	280	万円
(5)	60	万円

記号	商	番号	
----	---	----	--

検査V 商業解答例

精 算 表

@ 1 × 8 = 8

10

令和4年12月31日

(単位：円)

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金	9,000			400			8,600	
当 座 預 金	60,500						60,500	
受 取 手 形	30,000						30,000	
売 掛 金	40,000						40,000	
貸 倒 引 当 金		700		700				1,400
繰 越 商 品	20,300		22,000	20,300			22,000	
消 耗 品	2,800			2,000			800	
備 品	35,000						35,000	
備品減価償却累計額		7,500		2,500				10,000
支 払 手 形		19,000						19,000
買 掛 金		35,600						35,600
借 入 金		24,000						24,000
資 本 金		100,000						100,000
売 上		148,000				148,000		
仕 入	87,500		20,300	22,000	85,800			
給 料	31,100				31,100			
支 払 家 賃	14,500		1,100		15,600			
保 険 料	1,600			400	1,200			
支 払 利 息	2,500		300		2,800			
	334,800	334,800						
雑 ( 損 )			400		400			
貸倒引当金繰入			700		700			
( 消耗品費 )			2,000		2,000			
減 価 償 却 費			2,500		2,500			
( 未 払 ) 家 賃				1,100				1,100
( 前 払 ) 保 険 料			400				400	
( 未 払 ) 利 息				300				300
当期純 ( 利益 )					5,900			5,900
			49,700	49,700	148,000	148,000	197,300	197,300

記号	商	番号	
----	---	----	--

11

(1)@ 1 × 4 = 4 (2)@ 1 × 5 = 5 (3)@ 1 × 4 = 4 計 13

(1)	①	イ	②	ア	③	エ	④	ウ
(2)	条件部	( 広告持参者 )	Y	N	Y	N		
		2 パック以上購入	( N )	Y	( Y )	N		
	動作部	1 割引	X	—	—	—		
		( 2 割引 )	—	X	—	—		
		3 割引	—	—	X	—		
	( 割引なし )	—	—	—	X			
条件部 Y : 条件を満たす N : 条件を満たさない 動作部 X : 行動 — : 行動なし								
(3)	①	(例) ID を個人メールアドレス、パスワードを生年月日と分かりやすいものにしたこと						
		(例) ID とパスワードのメモを机の上に張り付けたこと						
	②	なりすまし (不正アクセス)		③	不正アクセス禁止法			

12

(1)@ 2 × 2 = 4 (2) 3 (3)完答 3 (4) 3 (5) 3 計 16

(1)	①	$(U + S) \div 2 \rightarrow M$		②	$U-NO < T-NO(M)$		
(2)	3 回目						
(3)	(コード)	(時間数)	(時間単価)	(請求額)			
	105	4	690	2,760			
(4)	二分探索 (法)						
(5)	(例) 線形探索法は、配列内のデータを一番目から順番に探索する方法に対して、二分探索法は、配列内のデータの中央値を計算し、探索したい値が中央値の上にあるか下にあるかの判断を繰り返しながら探索する方法であるため、データが多いほど線形探索法よりも高速に目的のデータを探索できる場合が多い。						

○

○

6

記号	商	番号	
----	---	----	--

○

検査V 商業解答例

○

13

(1)@2×3=6 (2)①@2×2=4 ②3 計13

(1)	①	パート図 (アローダイアグラム)			
	②	1 → 2 → 4 → 5 → 6	③	クリティカルパス	
(2)	①	Aシステムの稼働率	0.94	Bシステムの稼働率	0.81
	②	<理由> (例) Aシステムは並列システムで、①②どちらかの装置が正常に稼働していれば、システムは稼働する。 Bシステムは直列システムで、①②どちらかの装置が故障するとシステムは稼働できなくなるから。			